



【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、5月18日現在、竹島の南9.7マイル付近にあり、接岸している。

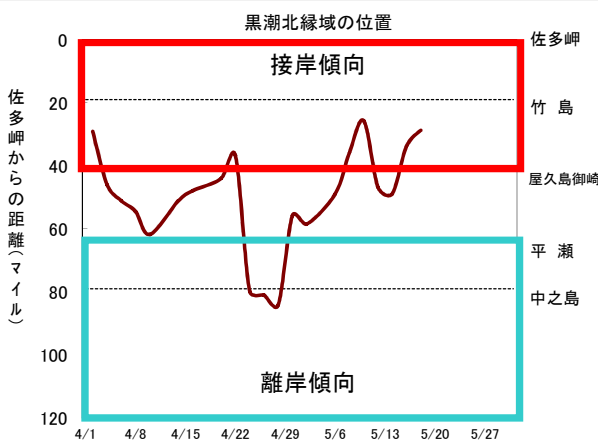
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、5月19日現在、48マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、与論で0.2℃降温し、その他の海域で0.3～2.1℃昇温した。

平年比較では、与論で“やや低め”、佐多岬、笠利崎、与路島で“平年並”、鹿児島で“やや高め”、竹島、屋久島御崎で“著しく高め”、その他の海域で“かなり高め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	26.6	+0.8	+1.0	かなり高め
鹿児島	21.7	+0.3	+1.1	やや高め
佐多岬	21.3	+0.8	+0.0	平年並
竹島	25.1	+2.1	+2.6	著しく高め
屋久島御崎	25.7	+1.4	+2.2	著しく高め
中之島	26.3	+0.5	+1.1	かなり高め
笠利崎	24.0	+0.8	+0.1	平年並
与路島	23.1	+0.7	-0.4	平年並
与論	23.3	-0.2	-0.6	やや低め
甕海峡	22.2	+0.7	+1.5	かなり高め

鹿児島ー那覇定期客船観測は5/18-19
串木野ー甕定期客船観測は5/20

【漁況】

○定置網

甕島海域では、週計でシイラ(1.5kg)が910kg、ムロアシ(300～400g)が780kg、ブリ(5kg)が730kg、ヒラソウダ(500～800g)が380kgの入網。西薩南部海域では、ヒラマサ(2.5～3kg)が100～150kg/日、カンパチ(1～1.5kg)が100～150kg/日、イサキ(300～400g)が100kg/日、シイラ(2kg)が100kg/日、マサハ(600g)が1日のみ10トンの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ブリ(6～7kg)が300～750kg/日、ハカツオ(1.5～1.7kg)が200～600kg/日、カンパチ(0.7～1kg)が200～250kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でマサハ(500～800g)が480kg、マサジ(400g)が200kg、イサキ(400g)が150kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で47統がマサジ小、ウルメイワシ、サハ類小主体に39トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカタチイワシ、マサジ、ブリ主体に9.6トンの入網。

○キビナゴ刺網

甕島海域では、6～14箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、2～15箱/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、10箱/隻・日の漁。

(旋網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

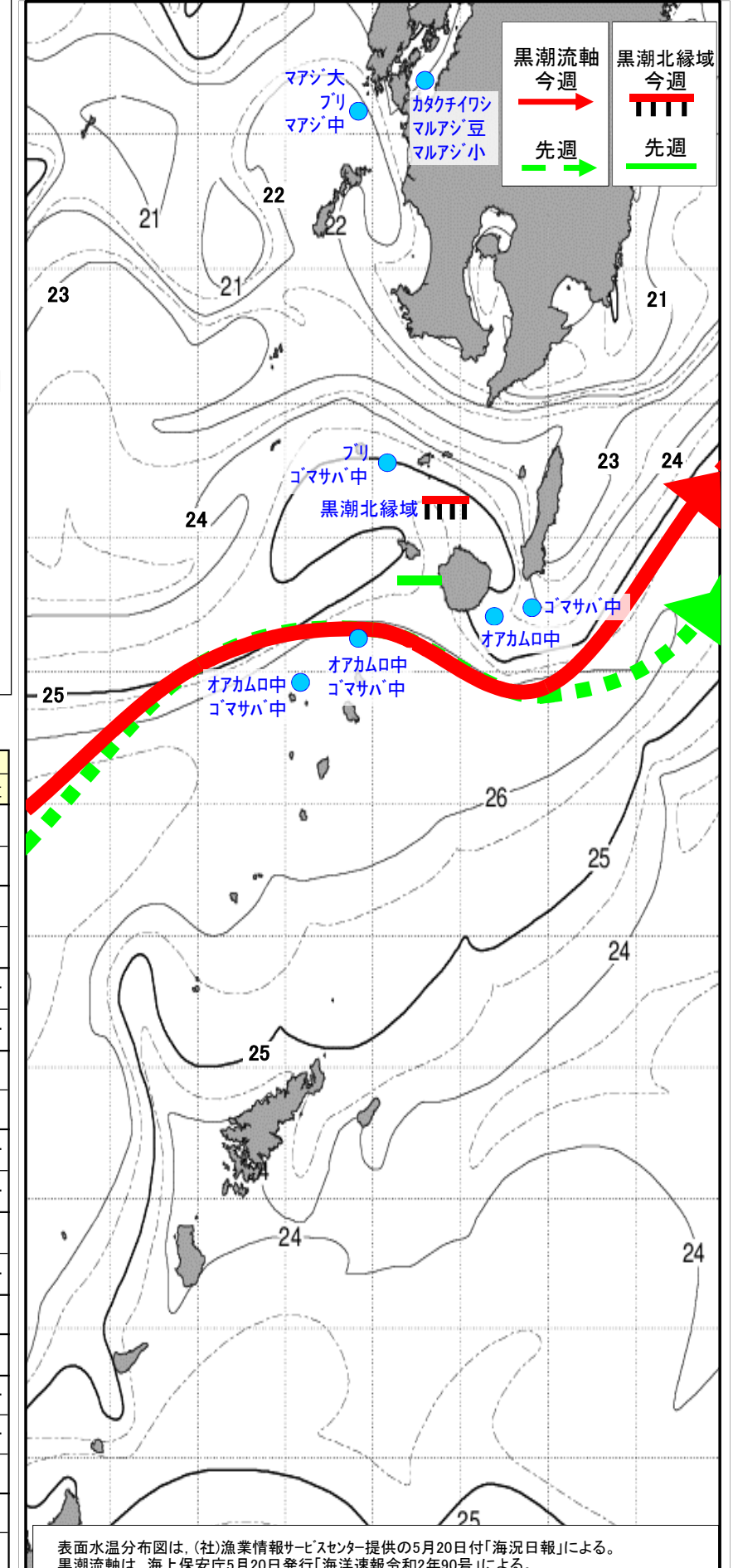
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期	
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	1	3	マサジ大43 プリ41 マサジ中12	2.6	1	5	4	61
		中	11	65	カタチイワシ68 マルアジ豆6 マルアジ小5	5.9	4	16	20	167
	枕崎	大	2	139	口之島 臥蛇島	69.5	1	20	3	71
		中	4	123	湯瀬 屋久島南 種子島南	30.7	5	138	9	141
	内之浦	中	0	—		—	0	—	0	—
	山川	中	0	—		—	0	—	0	—
計	大	3	142		47.2	2	24	7	132	
	中	15	188		12.5	9	154	29	308	
東海旋網	阿久根		0	—		—	0	—	0	—
	枕崎	2	161	西沖	ソウダカツオ54 マサハ小30 マサハ豆9	80.5	0	—	0	—
棒受網	阿久根	18	16	阿久根沖 長島	カタチイワシ60 ウルメイワシ21 キビナゴ8	0.9	3	0.7	21	17
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—
定置網	内之浦	47	39		マサジ小24 ウルメイワシ20 サハ類小16	0.8	47	52	47	47
刺網	阿久根	54	10	甕 川内沖 阿久根沖 長島	キビナゴ100	0.2	61	8	110	30
カツオ竿釣	枕崎	大	1	163	カツオ大93	163.3	1	223	0	—
		小	0	—		—	0	—	0	—
	海旋		0	—		—	0	—	1	512
			0	—		—	0	—	2	6
海外旋網	山川	海旋	1	786	カツオ小61 カツオ中17 キハダ13	786.3	1	763	1	351

○トビウオロープ曳網

屋久島海域では、中トビを3～9箱/統・日、中中トビを1～3箱/統・日、中中小トビを3～10箱/統・日、セトビを5～11箱/統・日、青トビを2～3箱/統・日の漁。

○その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(0.7～2kg)を11～32kg/隻・日、チダイ(300g)を15kg/隻・日の漁。刺網でコウイカ(1kg)を20kg/隻・日の漁。1本釣りでもシナ(0.5～1kg)を10kg/隻・日、イサキ(300～600g)を6～10kg/隻・日の漁。延縄で1日のみアカアマダイ(300g)を27kg/隻、キダイ(300g)を16kg/隻の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナガエビを100kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、潜水器漁業でトサカリを3～4トン/日の漁。曳縄でハカツオ(1.5～2kg)を50～60kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでゴマサハ(500～600g)を30尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの2～7日操業でソレイイ(胴体のみ7kg)を5～45ハイ/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の5月20日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁5月20日発行「海洋速報令和2年90号」による。